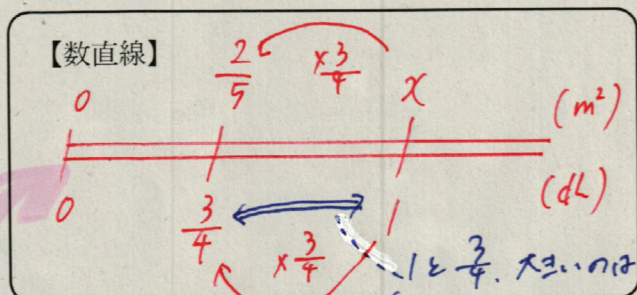


ということで、この単元では、わる数が（分数）の計算のしかたを学んでいきます。

3 めあてを確認しよう。

どんな式を書けばよいか考えよう。

4 数直線をもとに式をたてよう。



分数のかけ算からだけど、もう□は使わずに、X（エックス）を使うからね。

式 $X \times \frac{3}{4} = \frac{2}{5}$

$\frac{2}{5} \div \frac{3}{4} =$

...。分数÷分数だね！
どうやって計算すればいいのかわからない...

5 ① この式にした理由を、P56のしほさんの言葉から考えよう。（ ）に当てはまる語句をかこう。

1 dLでぬれる面積を（X） m^2 とする。使った量が（ $\frac{3}{4}$ ）倍になれば、ぬれる面積も（ $\frac{3}{4}$ ）倍になるから、式は（ $X \times \frac{3}{4} = \frac{2}{5}$ ）となる。Xを求める式は、（ $\frac{2}{5} \div \frac{3}{4}$ ）になるね。→あとで友達に説明するからね

こうたさんは、別の数直線の見方をしてるね。説明できるようになろう。

$X \times \frac{3}{4} = \frac{2}{5}$ は、 $X m^2$ を1と見たとき、 $\frac{3}{4}$ にあたる面積が $\frac{2}{5} m^2$ という意味。

※ 上の数直線も言葉にするとこうなるね。

→あとで友達に説明するからね

6 まとめを書こう。

使った量が分数で表されていても、1dLでぬれる面積を求めるときには、整数や小数のときと同じように、わり算の式をたてる

こうたさんの考えで式をたてている人が多いかなと思う。数直線で“1からの矢印をかくて”ってそうゆうことだね。酒Tより